

わ
新字
ツカ
ト

或る日2の松島2

理学堂

渡

辺

萬

次

郎

去年の秋の出発事である。

(四)
(一)

x
x
x

あつ！ またここに！

片手に軽く櫓3を操りながら、
上げては下げ

、下げでは半は上げながら、
鮎はせ鉤つる竿を動か

してゐた老船頭は、いきなり釣糸を上げたか

と思ふと、あわてたやうにと艦ともに立ち上り、急に

M K 印